

◎基調講演

兵庫県立人と自然の博物館 館長 岩槻 邦男

◎午前の部

生物多様性情報インベントリーの整備

- 「GTI と東・東南アジアにおける生物多様性インベントリー」
生物多様性条約事務局 志村 純子
- 「中国における植物多様性情報の記録と地理情報化」
中国科学院植物研究所 Dr. Ma Keping
- 「魚類標本/魚類分類と GBIF」
国立科学博物館標本資料センター 松浦 啓一
- 「ASEAN 生物多様性センターにおける生物多様性地理情報システム」
ASEAN 生物多様性センター(ACB) Mr. Rodorigo U. Fuentes

◎午後の部

生物分類学のためのキャパシティビルディング

- 「ベトナムにおける生物分類学の能力構築」
ベトナム自然資源・環境研究センター(CRES) Dr. Vo Quy
- 「国際生物多様性観測年と生物分類学トレーニングコース」
北海道大学低温科学研究所 戸田 正憲
- 「インドネシアにおける生物分類学のための国際協力事業」
インドネシア科学院生物学研究センター Mr. Ahmad Arief
- 「韓国における生物多様性保全のための分類学プロジェクトと国際協力」
韓国環境省国立生物資源研究所(NIBR) Dr. Byoung-Hee Lee
- 「大学と生物分類学研究者の育成」
鹿児島大学 鈴木 英治

◎パネルディスカ
ッション

(司会進行:

岩槻 邦男)

- インドネシア科学院生物学研究センター動物学部門長 Mr. Ahmad Arief
- 山階鳥類研究所鳥類標識研究室長 尾崎 清明
- 韓国環境省国立生物資源研究所研究員 Dr. Byoung-Hee Lee
- 生物多様性条約事務局プログラムオフィサー 志村 純子
- 国立環境研究所生物圏環境研究領域長 竹中 明夫
- 北海道大学低温科学研究所教授 戸田 正憲
- 環境省生物多様性センター長 鳥居 敏男

